

## ピアカウンセリング公開講座

アンマン市内にある私立病院で受傷者と障害者に対する医療支援を実施している国境なき医師団のリクエストで、病院に勤務する9名の職員に対してピアカウンセリングの紹介と障害理解促進を目的とした1日ワークショップを実施しました。この病院では、約3年前より、JICAが育成したピアカウンセラー(シリア難民障害者)が入院中の障害者に対してピアカウンセリングのグループセッションを実施してきました。そして、その活躍を見た国境なき医師団の担当職員が、より多くの職員にピアカウ

ンセリングを知ってほしい、そして障害理解を深めたいと考え、今回の協働が実現しました。障害当事者の活動を見た非障害者が賛同し、一緒に活動を広めたということに大きな意義があり、今後もこの様な活動を実施していきたいと考えています。



ピアカウンセリングを体験する参加者

## ジョブコーチ経験共有セミナー

ジョブコーチ間の情報共有と学びの場として実施しているジョブコーチシェアリングセミナーの第2回を実施しました。これまでにジョブコーチ研修参加者が、どのように支援を実施しているか、どのようなネットワークで支援を継続しているかなど発表し好事例を共有しました。また、研修参加後に2件以上の支援事例を報告することにより認定ジョブコーチの証書が授与され、今回は新たに21名が認定されました。



認定証授与後の集合写真

## 雇用ガイドブック ファシリテーター養成研修

求職中の障害者や障害者雇用を考える雇用者に対して実施する啓発として、雇用ガイドブックに基づく啓発活動を実施しています。これまでに7名のガイドブックファシリテーターが活躍しており、障害者の就業/雇用の手始めとして有効な啓発を行ってきました。障害者雇用に関わる労働省職員が増えたことから、新たに7名に対してファシリテーター養成研修を実施しました。



雇用ガイドブック